

OZE

尾瀬

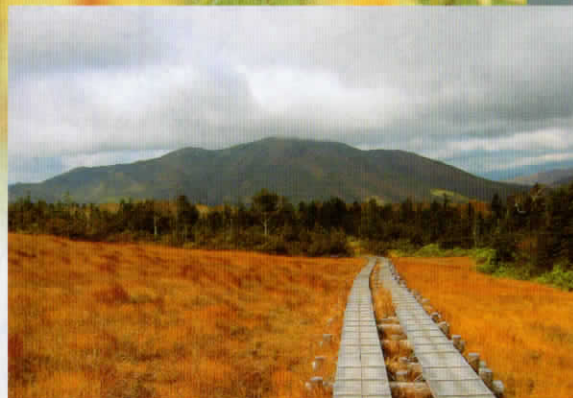
尾瀬国立公園



春…雪どけの湿原に咲く水芭蕉



夏…青空とニコウキスゲの色の共演



秋…鮮やかな紅葉と草もみじ



入山にあたって

1. 動植物の保護

尾瀬は、自然公園法の特別保護地区に、また、文化財保護法による特別天然記念物に指定されており、枯れ葉1枚、枯れ枝1本でも、捨てるのが禁じられています。尾瀬の自然を特徴づける湿原は、非常に弱いので、木道から降りて自然を踏みつける事のないようご注意ください。また、ペットの持ち込みは、野生動物の脅威や、伝染病などの恐れがあります。他の利用者の迷惑にもなりますのでやめましょう。

2. 服装

尾瀬ヶ原は標高1,400m、尾瀬沼は1,665m、アヤマ平は1,960mで、平地に比べると気温が8℃～12℃も低く、天候も変わりやすいので、セーター、ジャンパー、雨具をご用意ください。また、残雪期(6月下旬まで)は、スニーカーでは、危険です。

3. 平日のご利用をおすすめします。

尾瀬を訪れる人は、6月上旬のミズバショウ、7月下旬のニコウキスゲ、10月上旬の紅葉、それも週末に集中しています。尾瀬をゆっくり楽しむために、平日にお越しください。

4. 注意していただきたいこと

- 尾瀬ではゴミの持ち帰り運動を行っています。ご協力をお願いします。
- 木道は右側通行です。
- 歩行中の喫煙はご遠慮ください。
- 山小屋は予約制です。お早めにお申し込みください。
- キャンプの指定地は、山の鼻(至仏山荘)、見晴(燧小屋)、尾瀬沼キャンプ場の3か所です。それぞれの小屋で許可を取ってください。
- 燧ヶ岳、アヤマ平付近は、6月下旬まで残雪がありますので、特にご注意ください。登山の際は「登山者カード」にご記入ください。至仏山は、例年雪解時から6月末まで植生保護のため、入山の自粛をお願いします。
- 山ノ鼻の至仏山頂(通称:東面登山道)は植生保護及び登山者の安全のため「上り」でのご利用をお願いします。

お問い合わせ

片品村役場むらづくり観光課 ☎0278(58)2112
<http://www.vill.katashina.gunma.jp/>
片品村観光協会 ☎0278(58)3222
<http://www.oze-info.com/>